

## 世界で活躍する通訳者から聞ける 中学生になって『英語で困らない』、英語が得意になる 小学生高学年の“英語への向き合い方”セミナーが 開催されました！

株式会社ワイザス（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：生駒 富男）のグループである第一ゼミナールグループは、小学生高学年対象で「英語への向き合い方セミナー」を12月3日（日）にオンラインで開催いたしました。講演者の国本真美さんは、三児の母でありトランプ元大統領の同時通訳などを担当した英語を使うプロ集団「株式会社 KIKKO」に所属する通訳者です。ご家庭での英語事情や子どもの教育で大切にしていること、自身の「英語が使えるようになる」学習法などを具体的にご紹介いたします。多くの保護者さまが抱えていらっしゃる英語学習に関する不安や疑問も解消される内容となっています。



### 講演者紹介

#### 国本 真実（くにもと まみ）

第一ゼミナール卒業生。大学卒業後、電子機器、半導体関連企業に就職。海外事業部で通訳養成学校に通い、フリーランスの会議通訳者に転身。通信分野はIR、IT、製造、建築、環境、開発など多岐に渡る。大統領や政府高官、学者やアーティストなど著名人の通訳経験多数。通訳養成学校や大学での講師経験も豊富で、音声学、第二言語習得、異文化コミュニケーションにも造詣がある。



今社会はグローバル化や人工知能の技術向上によって数年前には考えられなかったような変化が起きています。そうした中、小学校では2020年から、中学校では2021年から新学習指導要領が導入され、小学5年生から英語が正式科目になりました。中学校では、授業時間に変更はない中、単語数が400語以上(1200語から1600~1800語)増え、文法事項は感嘆文や現在完了進行形が追加になっています。教科書のページ数は約1.6倍に増加いたしました。「コミュニケーション領域」は「伝えること」「話すこと」に重点が置かれました。中学1年生から英語の定期テストも授業も相当難化し10年前とは大きく変わりました。

第一ゼミナールグループでは、小学生の英語学習に適した「(自宅から)手軽に、高品質な授業」をモットーに、「全国でも珍しいプロの通訳者による生きた英語&外国人講師との本格的な1:1指導」をご提供してきました。今回のセミナーでは、第一ゼミナールグループの小学生高学年指導の実績と知見をもとに、中学生になって英語で困らず、小学生のうちに英語が得意になるにはどうしたらいいかなどをご紹介します。

「英会話スクールでは敷居が高くついていけるか心配」「英語が得意科目になり、中間・期末テストでしっかりと点数が取れるようになってほしい」「習い事で忙しい」「共働きで忙しい家庭なので子どもの教育に関わる時間がとれない」などの保護者の方の不安を解消し、お子様の学習意欲の向上に寄与していきます。今後も子どもたちが将来社会で活躍するために、より生きやすい未来をつくるために、教育環境を将来に亘り整備して参ります。

### セミナー実施概要

- 〔日程〕 2023年12月3日（日） 午前の部 10:30~11:40 午後の部 13:30~14:40
- 〔対象〕 小学生の生徒と保護者様（午前・午後は同じ内容）
- 〔場所〕 オンライン形式（スマートフォンでの視聴も可能）
- 〔費用〕 無料



(東京証券取引所スタンダード市場 証券コード 9696)

## 本プレスリリースに関するお問い合わせ先

### ◆株式会社ウィザス（第一ゼミナール）について

株式会社ウィザスは一人ひとりの夢の実現に取り組む総合教育サービス会社です。高校・大学事業、学習塾事業、グローバル事業、能力開発・キャリア支援事業等で「社会で活躍できる人づくり」を実現する最高の教育機関を目指しています。

社名：株式会社ウィザス 代表者：代表取締役社長 生駒 富男

所在地：〒541-0051 大阪市中央区備後町 3-6-2 KF センタービル URL：<https://www.with-us.co.jp/>

株式会社ウィザス 企画広報室 担当：目黒

TEL：06-6264-4157 FAX：06-6264-4211 E-mail：meguro@with-us.co.jp